

My Beautiful Dark Deranged Fantasy!



R18
ADULT ONLY



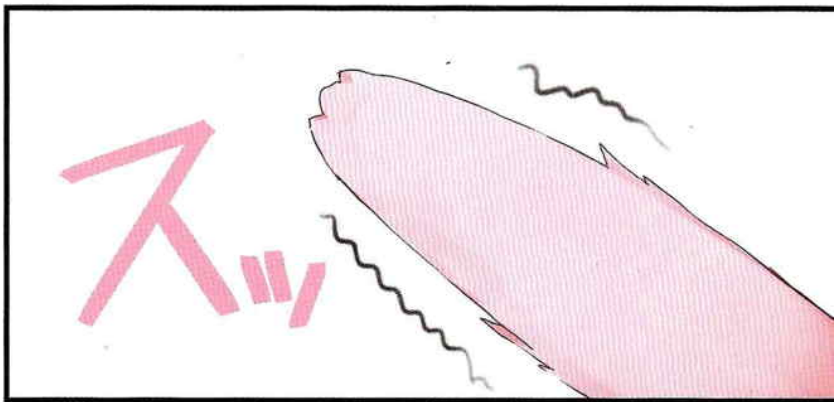
この請求書と
借用書の山の
原因は誰かな？

—えっと
怒らないから
該当者は
手を上げて欲しい

「サブ、わくわく
かいぶつらんど
って一体何なんだ……」
まあ大体
わかってるが…



あ、あの…
可児江さま…



スッ



ん？
なんだ
ラティファ？



怒らないって
言ったのみー！

よし、処刑

ティラミーさんへの
処分なのですが…

長年の功績も
ありますし…
もう少し
穏便なものに
なりません…か…？

いや、お前……
アイツが何に
この金を使ったか
知っているのか…？

わかりませんが
きっとそれは
ティラミーさんには
必要なものだった
のでしょう

一度の過ちで
彼がいなくな
ってしまうのは
寂しいです…

さすが姫殿下！
うぐあつ！

だめ…
でしょうか…

でも借金返済への
具体的な解決策は
どうでしょうか？
ティラミーさんの
休日無しにしても
限界がありますし…

そんな姫殿下
休みなんて
ご無体な…あつ

まあそれには
前から計画していた
「営業時間の延長」って
やつを試してみる
つもりだ

それはつまり
夜に営業する
ってことかみー？

休みなく働かせて
回収するほうが
合理的だな

ふふん…
まあこいつを
処刑したところで
借金が帰ってくる
わけでもないしな
生命保険を借えば
別かもしれんが



……

メイプルランドの
女性キャストだけ
集めたりして……
何かのイベントでも
行うつもり？

で、これは一体
どういう事
なのかしら？

？



ああ、一般人の
キャストでは
開催不可能な
イベントなんだ

まあ、お前たちは
性格に難はあるが
姫への忠誠度も高く
器量もいいからな

性格に難……？

ま、そういうわけで
ラティファの為に
「文字通り」
一肌脱いでくれ

マカロン
ティラミ
警備員と一緒に
お客の手配と
準備を始めろ



別にいいけど……
って文字通り？

……えん？



んんーッ!
ん……あ……

すまんないすず
魔銃シユタイムルガーを
出されたらたまらんから
ちよつと用意が整うまで
気を失っていてもらうよ

んぐっ!

[Empty rectangular box]

[Empty rectangular box]



ん……?
何……??



いやあつ！
や、やつぱり
ダメです！
ひいっ！

よし上手だぞ
あとこの
いやらしい胸で
バイズリも
試してやるからな

んんっ！
ふはあつ！
いやあ！

おいおい
こんなやらしい
格好をしているから
もう既に貫通済みと
思ってたが
処女だったとはな

大金払ったんだ
ここまでやって
止めるわけ無いだろ
さ、奉仕を続けるんだ

痛っ！
ひああ！



おーっ
コポリーちゃんも
初めてだったのか
ラツキー♪
俺この子
前から狙って
いたんだよねー

むんっ！
むぐっ！

んっ！

クソッ！
俺だっけ狙って
いたんだぜ
あーあ
じゃんけんで
負けなきゃなあ

ほやくなつて
次に好きな場所
使わせてやるからさ
まあコポリーちゃんの
初めて男は
もう変えられないけどな

んー



特別深夜営業でな
屋間に脈ありそうな
お客を勧誘して
ここに集めたんだ

みんなに
黒字化の為
一肌脱いで
貰ったのさ
文字通りな



え…
みんな…なんで…
こ、これって
どういうこと…?



ほら
コボリーちゃんの
好きな精液だ
ちやんと全部
飲むんだぞ

う…
んく…んく…
こほっ!こほっ!
こほっ!こほっ!

そんな…
でもこんなの…
みんな…
可哀想過ぎるわ…

皆には悪が
淫乱オマンコへの
お仕置きとして
最初から中出し
してやるぞくっ!

何他人事みたい
にいつているんだ?
お前にもちやんと
金を払ったお客が
いるんだからな

え…?

あ…あ…
うそです…
そんな…

まったく
処女のくせに
しいやがっけ

清純そうな
コボリーちゃんが
こんな淫乱オマンコの
持ち主だとは
思わなかったよ

ち、ちが…

ひっ!
いやあっ
あああああ!

ほら、感じるかな?
ミューズちゃんの手
膣の中に挿入した
注ぎ込んでっつたぜ
たくさん出たから
一発で精床しちゃった
かもなあ

こ、こんなの
皆嫌がって
いるじゃない!
すぐにやめさせ
なさいよ!

別にいいぜ
だももうこんな事
でもしないと
お金も集まらず
姫様を助けれ
ないんだぞ?

こんな素敵な
イベントなら
ミューズちゃんが
孕むまで毎回
通ってやるぜ

こんにちは
いすぢちゃん

さあ挨拶しろよ
お前を買って
くれた人たちがだ

買って……って
え……そ、そんな……

い、いや……
離して……

う……
姫殿下の事を
出すのは卑怯よ……

お前もラティファを
見捨てれる程
薄情な女じゃ
ないだろ？

ほら、俺が
教えてやるから
特別ゲストに
奉仕するんだぞ

うう……



初々しさが
たまらないねえ
それじやますは
いすぢやんの
口で楽しまさせて
貰うとするかな

え…
く、口で…?



…
どうも今日は
私を指名して
いただき…
ありがとうございます…
ございます…

精一杯…
ご、ご奉仕させて
いただきます…



ん!
んぐつ!



そうだよ
さ、口を開けて
舌を出すんだ

ははー



んぐっ!
んむっ!

折角だし
おっぱいも
使わせて
もらおうぜ

ぽろん



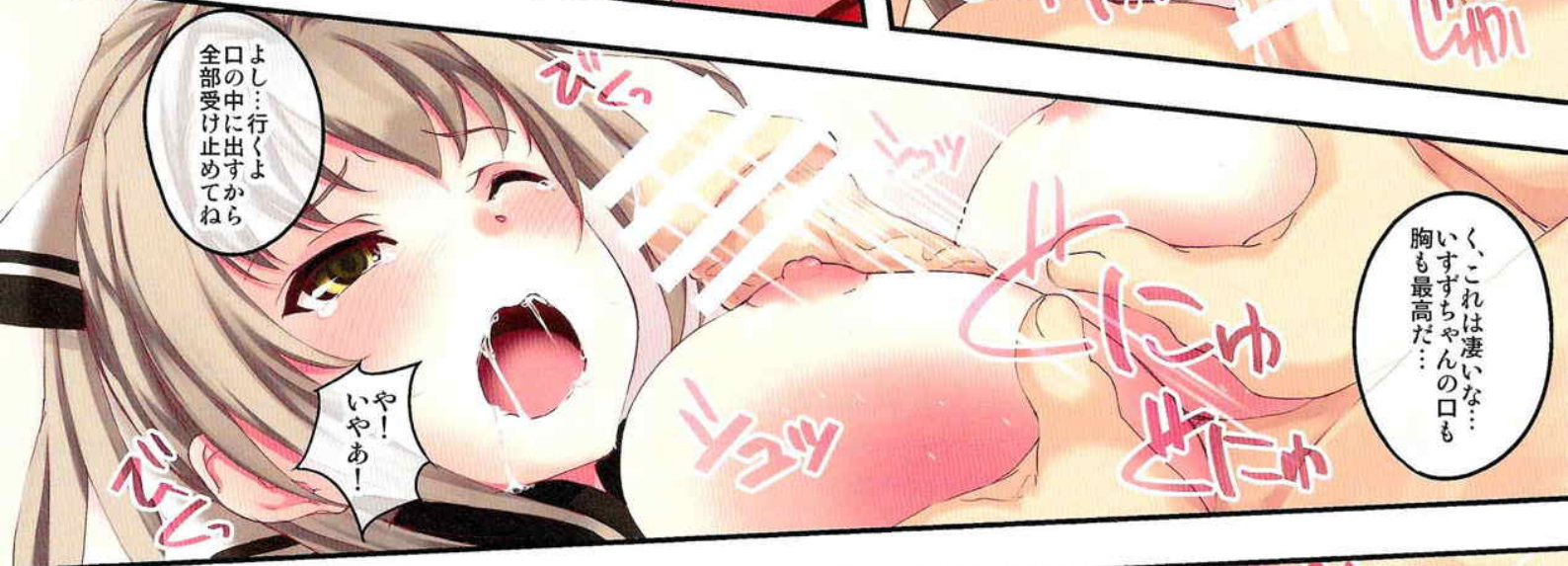
乱暴にして
ごめんね
でも1回イラマ
やってみたくてね

ん

んぐっ!
んむっ!

しゅん

しゅん



よし...行くよ
口の中に出すから
全部受け止めてね

いや!
いやあ!

く、これは凄いな...
いすずちゃんのおも
胸も最高だ...

ぐわ

ぐわ



んぐっ!
んぐっ!
んぐっ!
んぐっ!
んぐっ!
んぐっ!

んぐっ!
んぐっ!
んぐっ!

ぐわ

ぐわ



ケホッ
あぁあ
やあ...

ふう
良かったよ
いすぢちゃん
あとでまた
胸でやらせて
貰うからね

それじゃ次は
こつちだね

濡れて準備も
出来たことだし
いすぢちゃんの
パージンを
いただこうかな？

ひっ...
いやあ...
そんな...

嫌っていてもねえ
もうこんな
濡れているんだから
身体は正直なものだよ



へえ
いすぢちゃんは
彼のこと
好きなんだ？

そうかそうか
まあおじさんも
鬼じゃ無いからね
それじゃ僕も
手伝ってあげるから
彼氏におねだり
してみようか



ううう...
いや...嫌よ...
もう...やあ...

せめて...
初めては...
か、可児江君に...



.....

ははは...

さいすちゃん
ほら教えたとおり
彼氏におねだり
したまえ



.....
お願い...
可児江君...
貴方の...モノを...
わたしの...
おオマンコ...に...
挿れて...
ください...さい.....

.....そして...
私のしょ...処女穴に...
溢れるくらい...
たくさん精液を...
どくどくって
中出しして
ください...い...

くま

あ



そもそも貴方が
仕組んだ事でしょ...
どうせ...
初めてを失うなら...
貴方がいいわ...

ほ、本当に
いいのか...?
いすず...

.....
わ、わかった...

くま



あ…



いくぞ
いすず…

くちゅ…



ん…



入って…くる
可児江君…が
私のなかに…

う…
ひうっ!

あ、あああ!
んんんっ!



お前の中…
よく締まって…
くうっ…

可児江君…!
あああ!

ああっ!
そ、そこ!
だめえっ!



うあ!
ふあっ!
くう!

垂
垂

くちゅ
くちゅ





ぷはっ!
ケホッ!
ケホッ!

いすず:
お前の腫:
くっ:
気持ちいいぜ:

すまん:
もう少し激しく
するからな:

んーッ!

んぐ!
んんんー!

う、ああ:
あああ!



だ、だめ:
やつぱり
な、なかには:
あ、ああっ!

え...?
ね、ねえ:
ちよつと待って:
か、可児江君:

くっ:
すまん
いすず!



ひっ!
うあああ!
奥にあたって:
あああっ!

く...:
もう...限界だ:
いすず...おれ:



やああ!
うああつ!

ひああ!

出てる!
膣に
出てるうっ

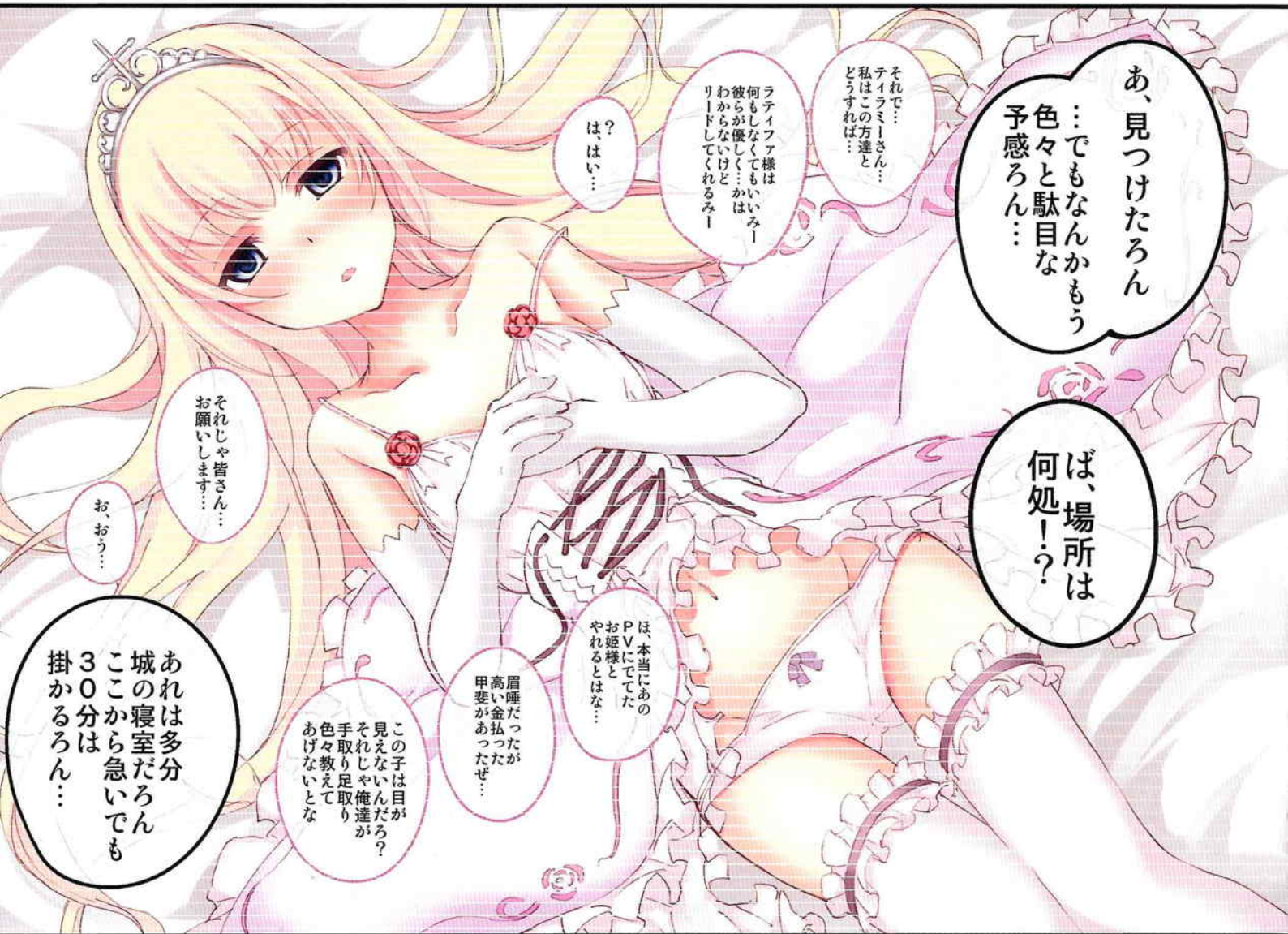


いえ...いいわ...
これで姫殿下も...
助かるの...ね...



はあはあ...

す、すまん...
つい調子に
乗って...





胸は…ああ！
ひああっ！

あつ！
あああつ！
だ、だめです！
そこは…あつ！

目が見えないせいとか
感度も良い
じゃないか
これは将来有望だな

ちが…い…
ます…
う…あ…

もう濡れてきたな
ちいさな乳首も
勃っちゃっているし
実は淫乱なのかな
お姫様は？

まあ汚れると
いけないから
脱がしてやるよ



それじゃまずはお姫様の大事なところを見せてもらおうかな

えっ…？
な、何を…
するんですか？



お姫様の
身体のは準備さ
痛いのは嫌だろ？

ひやっ！
や、やめ…て…
指を…なかに…
いれないで…
くだ…さい…



濡れているから
大丈夫だろ？
さつさと
やつちまえよ
順番つかえて
いるんだからな

え…？
な、何を…

綺麗で可愛らしい
ものだな
だけどこんな
小さいんじや
俺が入るぜ
心配になるぜ

わかったわかった
じゃあお姫様
少し我慢するんだぞ
痛いのは
最初だからな

あの…
意味がよく…

え？

ちゅっ

なあに
女王様の処女を
俺がいただくって
こと——さっ！

△
△
△



う...ああ...
そんな...

ほら、王女様の
この子宮の入り口に
当たっているのが
わかるかな？



あ、あ、ああ...

すっかり奥まで
入りましたね
王女様



ち、違い...ます...
わたし...
そんなんじや...

それに、この男の精を
搾り取ろうとする
王女様は淫乱の
素質があるようですね

これならもつと激しく
しても良さそうですね

そんな...
私淫乱なんかじゃ...
あああ!

それにしても
処女にしては
すんなりと
男のモノを
啜えこんでいますね
もしかして
期待していましたか？



んんっ!

んん!
んむっ!

歯を立てるなよ
ちやんと
舌も使って
喉で味わうんだぞ



さあ、
こつちも
頼むぜ？
王女様

え？



そうか、じゃあ
ご褒美をやろうか
出すから全部
飲んでくれよう?

んん!?



そうだ、いいぞ
女王様は案外
こっちの才能
あるかもな

初めて唾える
男のモノは
どうですか?

お前が喉を突く度に
こっちもきゅつきゅつて
締め付けてくるから
どうやら女王様は
気に入ったようだぜ



いくぜー
くうっ

んんん!
んんん!



そんな嘘つきで
淫乱な女王様には
お仕置き
しないとな

嫌だっ?
何言っているんだ
こんなに濡らせて
感じているくせに

そんな...
ううう...

おしお...き...?
うっ!ひあっ!
あああ!



はあ...はあ...
けほっけほっ...

ほらほら
次はこっちの番
だからな
しつかりと
締め付けろよ

ひっ!
いやあ...

う…ひああつ！
いやあ…
そんな…ちがう…
ちがいます…
わたし…
淫乱なんかじゃ…
あ…あ…あ…あ…

まったく…
こんなに淫乱じゃ
王女様失格だぜ
これじゃ反省して
貰う為のお仕置きには
ならないなあ

おやおや
犬のように犯されて
いるというのに
どんどんいやらしい
蜜が溢れてきますよ

嘘はいけないなあ
王女様
罰として中出しして
孕ませてやるからな

え…
中出し…？
孕ませ…？
えっ…？

なあに
すぐすみませよ
王女様のこの
小さな肉壺は
最高に気持ちいい
ですからね

一発で
満タンにして
着床させて
あげますよ

え…そ、そんな
まさか…いいや…
いやです…
あ、あちゃんは…
あ、あ…あ…

やあつ！
だめえっ！

ふふ、遠慮は
しなくていいですよ
それじゃ
王女様の処女膣に
初種付けだ！
お、おおおつ！

いやっ！
だめです！
やめてください！

くうっ
こんなロリ王女を
孕ませれるなんて
甘城ブリリアント
パークは最高だ
これからも最良に
してやるぜっ

ひっ！
いや…やあ…
あ…ああつ！
やあああ！



いやい—
あああ!



ふう……とても
良かったですよ
王女様
今日の王女様は
俺達だけで
賞し切りだから
休憩した後に
続きしましょうね

あ……



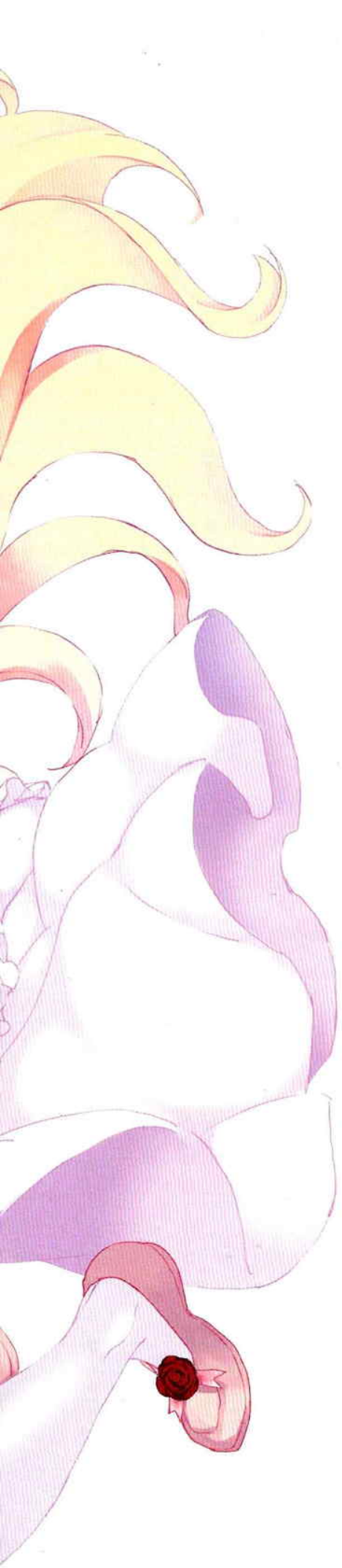
いすず—
殺れ

うん 可児江君
だいたいアイデア!

—って感じて
姫殿下や皆を
肉ドレイにして
夜の営業で
儲けるんだな
みー

Mj beautiful dark deranged fantasy!
発行：セブンティズホリディ
(<http://howlingmine.com/7dh/>)
制作：藤川あるみ/古我望
発行日：2014年10月26日(初版)
連絡先：7dh@howlingmine.com
印刷所：(株)グラフィック

Copyright © 2014 by Seven Days Holiday. All rights reserved. This work is published under license from Seven Days Holiday.



2014 SEVEN DAYS HOLIDAY